

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

楽しかったたいこ岩登山

神山小学校 五年 古賀 水綾

宿泊学習二日目の私たちは、たいこ岩まで

登山した。たいこ岩への道の中には、白谷雲

水峡がある。白谷雲水峡の水は、とてもすき

とおっていて、私は、

「ガラスみたいは、きれいにすきとおってと

てもきれい」

と思っただ。

登山中、体力が、どんどんすくなくなつて

つらくなつてひきかえした、もどりた、

て、思っただけれど、白谷雲水峡には、さけに

ついたすいてきとか、きれいなわきみず、す

ぐろまから聞えてくる川の音、ときどきみ

つけるさるなどの動物どんなにつらくても、

そのすてきな物を見つけたら、元気がな

ってくる。すすんずん歩いて、あ、という間に

もうお昼の時間、私のはんは、一番最終でも、

ゆくり自然が見れてよかつたと思っただ。

ここからは、リュックをおいて、できるだけ、

No.

20×20

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。



- 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
- 2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

かるくしてたい。岩までのぼった。みんなが
 ズンズンズンズン下ニみんなが、速い追いつかな
 いと、と思ひながら、私は、必死に登りました。
 た。と中きりみたいのが、かかっていた。た。
 「なんだろう」
 と思ひながらすすんでききました。森は、木
 で、太陽の光が入ってこないのです。すくし暗
 かった。たです。つがねであきらめそうになつた
 そのとき、太陽の光がパツとあたりました。
 きづいて見るとそこは、もう、たい。岩でし
 た。人生初めてそこからのけしきは、とって
 もきれいでした。

No.

- 3 詩はどの行も三はんめのマスから書き頭をそろえましょう。
- 4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

